

正答・正答例並びに採点基準及び採点上の留意事項

國語

五	四				三				二				一				問題番号							
	問四	問三	問二	問一	問五	問四	問三	問二	問六	問五	問四	問三	問二	問一	問六	問五	問四	問三	問二	問一				
(略)	良い家来を召し抱えられなくなるという考え方。	着飾ることに金錢をついやすと家が貧しくなり、で古いもの(に変化したから)。	きらびやかなよそいの武具から黒色のよろい姿勢	仲間と互いに競い合い、励まし合う陸上部員など	（見学会の）集合時間	長距離の部	教えていただき	う	工	さまざまな要因が複雑に絡まつてゐるため、わからぬものにわからぬまま的確に対応する術を磨くこと(が必要)。	相当な知識と想像力	イ	どうりよう	暮	(らして)	ア	自分と同じように言葉に助けられた人がいたことがうれしかつたから。	いまの自分の気持ちや、体験を盛るために俳句をやつており、「そら」に友人の名前を掛けて隠した。	俳句とはな	ひそ	胸	こうか	正 答	正 答 例

「配点」欄には、各問い合わせの正答の場合の点数が示してある。
「採点基準及び採点上の留意事項」の欄に*印が記されている問い合わせを
除き、部分点を与えてよい。
部分点をどのように与えるかについては、各学校で決める」と。